

# 平成27年度 議会報告会

意見・回答・対応方針

意見等	議会報告会の担当班の回答	対応方針
公共交通を持続的なものにしていく必要がある。自治会長などに乗ってもらって全体に周知してもらいたい。	要望があったことを、公共交通の担当部へ伝えます。	担当部(まちづくり推進部)へ伝えます。
公共交通再編について、もうかる路線を作る必要がある。山崎高校・伊和高校・千種高校へしっかり通学できる計画にすべきである。	学生も利用できるようダイヤの見直しも願っているが、現在、試行期間のため少しお待ちいただきたい。	当日回答のとおり
新しいバスの愛称を何故決めなかったのか。バスに愛称をつければ親しみを持つ。	運行主体が神姫バスということで現在の車両形態になった。	当日回答のとおり
時刻表の字が細かく見えにくい。対応をお願いしたい。ウエスト神姫(幹線)と(支線)両方あるのでわかりにくい。	時刻表の文字等に関しては同様の意見が多い。改善を提案する。バス停も従来のバス停と区別できるように要望していく。	担当部(まちづくり推進部)へ伝え、改善できる範囲で対応されました。
医療と買い物のためのバスであったと思うが、イオンに停まらない。評価を行い見直しするそうだが、利用者が少なければ廃止するのか、それとも利用しやすい方に改善していくのか。	すぐに廃止ではなく、まず利用しやすい方に見直し改善します。	当日回答のとおり
運行にかかる予算はいくらか。市の負担額は。	総額は2億4,000万円。そこから運賃収入と国県の補助を差引いて、市の負担は約4,000万円だったが、その後、運賃補助対象を拡大したので約5,000万円の予定。	当日回答のとおり
外出支援から外れた人の乗り降り時の介助を運転手1人で出来るのか不安があるので、対応するようによく言っておいてほしい。	この件については議会からも不安の声が出ました。十分な対応を求めています。	当日回答のとおり
公共交通は土・日曜日に国見の森に使えない。観光的に使えるようにすべきでは。観光案内のガイドをボランティアでしているが、集まる場所がないのと土産物の販売所もない。国見の森もセラピー基地になっているので、もっと整備すべきだ。	乗車は2時間以内での乗り継ぎとなっています。考え方が、地域交通として弱者対策を中心に対応しているので、観光目的となっていない。今後要望してゆきます。	当日回答のとおり
観光面も考えて、拠点を巡回してはどうですか。開始間がないが、乗客状況は。継続出来るよう利便性も考えるべきです。	北部から南部への考えで、南部から北部への考えが当初から無かった。皆さんが利用しやすい制度でなくてはいけない。使って頂くような提言をしてゆきます。観光の拠点は、プラットホームの構想で計画はあるが、皆さんに満足してもらえるようなものを目指したいので、少し時間がかかる。森林王国と観光協会を一体化して、観光プラットホームを立ち上げるように言っている。	当日回答のとおり

意見・回答・対応方針

意見等	議会報告会の担当班の回答	対応方針
限界集落に対する対策はあるのか。	決め手となる対策としては非常に難しいが、行政も議会も、最重要課題として、過疎化・少子高齢化・人口減少対策に取り組んでいます。策定中の総合計画や前期基本計画にもいろいろと対策が盛り込まれています。	当日回答のとおり
インターチェンジ横の県の用地、市が買ったと聞くがどうされるのか。計画はあるのか。	イベントなどの駐車場が少ないので、今は駐車場として考えている。又高速バスを利用される方の駐車場についても考えています。	当日回答のとおり
空き屋対策に取り組んで欲しい。	市としては、各種制度により有効活用を検討している。	空き家バンク登録制度、地域おこし協力隊員への斡旋、除去費用補助制度などに取り組み、有効活用を進めている
市内全域で公立を無くし私立にするとのことです。渋々賛成したが、(認定こども園が完成し)今は良くしたいと思っている。行政の進め方が悪かったので他所ではもっとうまく進めてほしいと思っている。幼稚園と保育所の保護者間で確執が生じたのが残念だった。	保護者間での確執が起きないように、進め方について十分配慮するように伝えます。	当日回答のとおり
小学校の統合で地域は寂しくなるので、小学校との連携は今までどおりにならないか。	地域との連携が保てるように委員会で協議します。波賀町の状況を説明し、距離的には連携が取りにくいかもしれないが、出来る限り連携が保てるように発言します。	委員会で、教育委員会に要望を伝えました。
交付税が減る中で、将来的な財政の見通しは、他の市と比較して、宍粟市の財政は悪い。	財政健全化を進めているので、理解してもらいたい。財政調整基金を積み上げている。	当日回答のとおり
給食の異物混入について中身は、また、保護者に対して、報告をすべきではないか。	金属片や猟銃の玉もあり、カッター破損で給食中止もあった。金属片については、原因も分かり、対処した。玉については、肉の加工業者に金属探知機を設置した。カッター破損については、保護者に内容を知らせた。その他の異物混入については、学校からの通報で、給食センターの職員が行って問題解決に当たっている。その点については、保護者に通報していないのではないかと、保護者が理解できるように、説明するよう言っておきます。	当日回答のとおり
普段元気な人が外出支援サービスを利用している。外出支援サービスの審査をしっかりとすべきである。認定をしっかりとしてほしい。	H28年度から外出支援サービス利用者の見直しが行われます。現在は、要支援やみなし認定があれば外出支援サービスの利用は可能です。「外出が困難である。」との判断は、介護認定の調査を踏まえた介護保険の認定がベースになっています。	当日回答のとおり
総合病院の外来患者が少ないような気がするが、また、ドクターヘリの利用はどうか。	総合病院の外来患者数は、H26年度実績で延9万7千人(前年度9万2千人)、日平均400人弱。整形外科は、前年度より3,500人で増えています。ドクターヘリの利用は多く、構成市町の利用数の約半数が宍粟市の利用です。	当日回答のとおり

意見・回答・対応方針

意見等	議会報告会の担当班の回答	対応方針
総合病院は、何故赤字なのか。70%稼働率なのにおかしい。ムダがあるのではないか。	使用率が低くて高額な機器もあり、赤字の要因です。	外部の経営診断を入れて現在の状況を把握し、対応策を検討するよう要請していきます。
総合病院の非常勤医師は科毎に何人おられるのか。夜間応急診療所は3名体制なのか。	内科6、麻酔科2、整形外科3、眼科2、小児科1、産婦人科1、皮膚科3、放射線科1、耳鼻咽喉科3、精神科5(平成27年5月1日現在)夜間診療所は医師、看護師、事務の3名です。	総合診療医の招聘を含めて総合病院のあり方を現在検討しています。
千種診療所で診察を受けた後で総合病院に行かなければならないことがあるが、データの共有はされているのか。検査等が重複して二重の負担にならないようにしてほしい。	検査にかなりのお金がかかるので高齢者にとったら大きな負担になる。できるだけデータを共有していけるよう病院側に話してみます。	データを持ってきていただいたら、必要のない検査まではしないとのことです。
救急搬送で市外が多くなっており、搬送に長時間かかることが心配である。なぜ市外搬送が多いのか。	当直医の診療科や人数により全てを総合病院で受け入れることはできない。高度な医療を要する場合は、西播磨の医療圏で対応するほかはない。	当日回答のとおり
訪問看護ステーションは、市がお金をかけてやるのではなく、民間を探るべきだ。	今後、訪問看護ステーションの需要は増えます。当局は、民間が撤退しているため、行政が事業運営を行う考えです。しかし、常任委員会は、行政が、赤字前提で実施することは問題がある。市内の民間や任意の活動団体などに事業への参入を促すべきと考えます。	12月議会で条例が可決、総合病院横に訪問看護ステーションが設置され、支所が各福祉事務所に設置されます。
ごみ収集についての神戸新聞報道に対しての市の今後の対応をお聞きしたい。	ごみの実態について説明・今まで推進してきたごみ袋が問題を含んでいる。コンテナ回収についてトータル的に考えて何がベストかが大切。市は見直しの審議会を行っておりますので、議会も並行して審議します。	一般廃棄物処理計画の中で市が検討しています。
資源ゴミの収入についての内容が、広報で知らされました。ゴミについての負担の内訳なども公表されてはどうか。	議会だよりで出してもいいのではと思います。	広報特別委員会に提案します。
避難行動要支援者の方を把握できているのか。	各自主防災組織が避難行動要支援者を把握することになっています。	まちづくり防災課と高年・障害福祉課に確認して早急に対応を求めます。
北部が活性化すれば南部も活性化するので、計画には大いに期待している。北部が活性化すれば市全体が活性化するという考え方を、議員も持っているかと捉えていいのですね。	そのとおりだと思います。	南北を今は考えさらに東西の活性化を考えるよう担当部へ要請しています。
今聞いている観光ステーション予定地では、市の考えているプラットフォームは実現できない。	色々な計画ができていますので、それに添った方向に向けてゆくが、拠点イコール建物ではなく、中身を検討すべきだ。プラットフォームは、もっと詰める必要がある。	回答のとおり今後議会としても検討していきます。
プラットフォームについての説明があったが、近々に出来ないのであれば市民局での話し合いでもいい。佐用町は、市民を使って上手にしている。宍粟市ももっと市民にたよるべきだ。	その意見は、委員会で伝えます。	担当部(産業部)へ検討を要請します。

意見・回答・対応方針

意見等	議会報告会の担当班の回答	対応方針
50名山には昔から登っている市外のハイカーが多いが、現在は担当が居なくなるなど方向性が下火になっているので、息の長い計画を持ってやる必要がある。また登山道が荒れている箇所もあるので担当に確認してもらって対応してほしい。	担当部へつなぎます。	当日回答のとおり
50名山の管理は森林王国がしているのか。50名山には市外の人々が半分以上来ているので、セラピーで人も呼べるのか。	呼べると思います。	これからPRする中で人に来てもらえるよう検討してもらいます。
森林セラピーガイドの養成。市外のガイドではなく、地元の人材育成を願う。先代スギの根回りの保護をして欲しい。	要望していきます。	当日回答のとおり
波賀にも山ビルが入ってきて困っている。氷ノ山登山等も計画されるようなので、山ビルをどうにかならないか対策を考えてほしい。森林セラピーで山に入られなくなる。	対応を研究します。	担当部(産業部)へ検討を要請します。
米が値下がり状況であり、農業で自立できる制度を市で作ってほしい。6次産業化の確立が出来たらいいが。	道の駅での餅づくりなど一部では具体的に進んでいます。	6次産業化を考える中で農業の活性化が図れるよう担当部(産業部)へ要請します。
山崎の道の駅が無くなって穴栗のPRをする所がないので、早くPR(観光案内等)出来る場所を作ってほしい。	山崎の道の駅は採算的に赤字で閉鎖された経緯があるので、観光案内所は慎重に検討しています。	観光ステーションを考える中で検討できないか担当部(産業部)へ要望していきます。
猪・鹿・鳥料理の支援は。	直接的な支援でなく、観光協会や商工会がしている。	積極的な支援策を担当部(産業部)へ要請します。
日本酒発祥の地がなぜ京都の日本酒の集いに参加しないのか。	議員として個人的に市長には参加するように求めた。	市へ検討を要請します。
熊対策を考えて欲しい。殺すのが良いと考えている。	県より350頭以上にならないと捕獲はできないが、今ではそれ以上になっていると考えられ、猟友会に捕獲するかしないかのアンケートが回っているところである。	県において保護計画が策定されています。400頭以上の場合は、有害保護個体については殺処分はできます。
山崎高校付近、雨の日など交通渋滞がすごい。中国道のインター付近から加生付近への道路計画はないのか。	道路計画はあります。今まで区画整理事業と合わせての計画で、進んでいませんでしたが、区画整理事業の見直しが進められています。すぐには行かないと思いますが、用地買収方式で計画されると思いますので、前向きに進むのではないかと思います。	当日回答のとおり
国道29号五十波地内の歩道工事の進捗はどうか。	現在、国土交通省においてボーリング調査を実施すると聞いています。	当日回答のとおり
国道の杉田あたりは舗装が相当傷んでいる。つぎはぎはよくない。	要望しているが、なかなか進まない。	担当部(建設部)へ要請します。